

平成 24 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 : 川 崎 汽 船 株 式 会 社
代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 朝 倉 次 郎
(コード番号 9 1 0 7 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 : 経 営 企 画 グ ル ー プ 長 室 崎 正 浩
(TEL 0 3 - 3 5 9 5 - 5 5 9 4)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間・通期連結業績予想につき、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間・通期連結業績予想の修正

(1) 修正の内容(連結)

1) 第2四半期累計期間の連結業績予想(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	第2四半期累計期間				
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結四半期純利益	1株当たり連結四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平 成 2 4 年 7 月 2 日 公 表)	百万円 550,000	百万円 2,000	百万円 1,000	百万円 △ 7,000	円 銭 △ 9.16
今 回 修 正 予 想 (B)	550,000	5,000	4,000	△ 5,000	△ 5.96
増 減 額 (B-A)	0	3,000	3,000	2,000	3.20
増 減 率 (%)	0.0%	150.0%	300.0%	-	-
(ご 参 考) 前 期 連 結 実 績 (平 成 2 3 年 9 月 期)	496,987	△ 18,391	△ 20,313	△ 18,610	△ 24.35

2) 通期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	通期				
	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平 成 2 4 年 7 月 2 日 公 表)	百万円 1,130,000	百万円 20,000	百万円 15,000	百万円 3,000	円 銭 3.93
今 回 修 正 予 想 (B)	1,130,000	27,000	22,000	8,000	9.05
増 減 額 (B-A)	0	7,000	7,000	5,000	5.12
増 減 率 (%)	0.0%	35.0%	46.7%	166.7%	130.3%
(ご 参 考) 前 期 連 結 実 績 (平 成 2 4 年 3 月 期)	972,310	△ 40,563	△ 48,955	△ 41,351	△ 54.14

(2) 修正の理由

当社は本日開催の定例取締役会において、当社グループが保有する船舶の耐用年数を変更する決議をいたしました。

従来、当社グループは、コンテナ船、撒積船（ドライバルク）、自動車専用船は15年、油槽船は13年を耐用年数として減価償却費を計上してまいりました。今般、本船の使用実績、新たに入手した整備実績及び船舶需給見通しを基に船舶使用方針を見直したところ、コンテナ船、自動車専用船及び油槽船については全船、撒積船（ドライバルク）については対象となる一部の船舶につき、従来採用の耐用年数より長期間の使用が見込める事が判明したため、平成25年3月期第1四半期会計期間より、耐用年数を新たな経済的使用可能予測期間である20年に変更いたしました。

これにより、第2四半期累計会計期間及び通期の業績を上記の通り修正いたします。

なお、上期業績には、第1四半期決算及び第2四半期最新見込を反映しております。下期の業績につきましては、依然として、燃料油価格、欧州経済低迷の荷動きへの影響、ドライバルクをはじめとする市況動向、円高水準定着懸念等、不確定要素が多いため、収支策定の前提は変更せず、7月2日に適時開示した数値に減価償却費減少による収支改善のみを反映させ、通期の業績を修正しております。

以上

注) 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後の事業環境等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。